

令和4年10月19日

国公立医科大学長
国公立大学医学部長 殿
関係機関の長

大阪大学大学院連合小児発達学研究科長

佐藤 真

【公印省略】

連合小児発達学研究科こころの神経発達科学講座分子生物遺伝学研究領域教授候補者の
推薦について【再募集】(依頼)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本研究科において、分子生物遺伝学研究領域教授の候補者を再度募集することになりました。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、貴学又は関係機関等で適任者がおられましたら、
下記によりご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

募集講座： こころの神経発達科学講座分子生物遺伝学研究領域

募集教員： 教授

募集人員： 1名

募集方法：

大阪大学大学院連合小児発達学研究科ならびに同医学系研究科に掲示し、全国の大学医学部長、医科大学学長、その他主要な医療研究機関の長に募集を行う旨通知するとともに、大阪大学ホームページにより国際公募を行います。

応募締め切りは令和4年12月16日(金)必着とし、書類提出先は教授選考委員会委員長 佐藤 真教授宛とします。

なお、大阪大学では、男女雇用機会均等法の精神を尊重し、男女共同参画の推進に取り組んでおり、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

選考方針：

- (1) 児童精神医学分野に深い知識を有し、大阪大学教授にふさわしい識見と人格を有する者
- (2) 発達障がいにかかる研究分野、例えばゲノム医学もしくはバイオインフォマティクス医学等の分野に高い実績を有し、大阪大学における同分野の発展に大きく寄与し得る者
- (3) 連合小児発達学研究科の公正な運営に積極的に参画し、その発展に貢献し得る者
- (4) 連合小児発達学研究科における教育及び研究に従事し、他の教員と協同して指導的役割を果たし得る者
- (5) 連合小児発達学研究科が実施する教育組織改革事業「OU エコシステム実践強化を目的とする大阪大学「子どものこころの研究センター」への組織改革」ならびにその関連プロジェクト「連合小児

発達学研究科関連 5 大学子どものこころの研究センターによる国際拠点形成と OU エコシステムアジア展開」に貢献し得る者

提出書類

- (1) 履歴書【様式1】
- (2) 業績目録【様式任意】(欧文原著、欧文総説、欧文著書、邦文著書、邦文総説に分けること。著者名は全員を挙げ、応募者名にアンダーラインをつけること。)
- (3) 主要業績15編の一覧表とその論文別冊(コピー可)、それぞれの要旨(各400字程度)及びインパクトファクター【様式2】
- (4) 最近5年間に受けた研究助成金のリスト【様式3】
- (5) 並びに研究・教育の実績とその特色(2000字程度)【様式任意】
- (6) 将来の抱負(2000字程度)【様式任意】
上記書類を各6部(5部はコピーでもよい。)を提出すること。
- (7) 推薦書(2通まで)【様式任意】。必ずしも必要ではない。

なお、選考にあたってセミナーをお願いする場合がありますので、予めご承知おきください。

注：入力様式1～3は、下記からダウンロードして、作成してください。

https://www.ugscd-osaka-u.ne.jp/other/rengo_entriesheet_prof.html

ご不明の事項がございましたら、教授選考委員会委員長までお問い合わせください。

応募書類提出先および問い合わせ先：

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2

大阪大学大学院 医学系研究科 解剖学講座(神経機能形態学)

大阪大学大学院連合小児発達学研究科 分子生物遺伝学研究領域

教授選考委員会 委員長 佐藤 真

(電話) 06-6879-3220

(E-mail) saito.makoto.med@osaka-u.ac.jp

※ 封筒の表に、「連合小児発達学研究科教授応募書類在中」と朱書きのうえ、書留等記録の残る方法にて郵送願います。また、選考後も書類は返送いたしませんのでその旨お含みおきください。